

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期		
科 目 名	組織健康 支援論	クリティカルケア論	ターミナルケア論	健康危機 管理論	看護管理論	特別講義		
受 講 者	29名	10名	4名	30名	99名	3名		
回 答 数	27名	9名	4名	26名	74名	3名		
回 答 率	93.1%	90.0%	100.0%	86.7%	74.7%	100.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.26	4.56	3.75	4.38	3.82	4.67	4.24
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.52	4.67	4.25	4.35	3.80	4.67	4.37
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.44	4.78	4.50	4.31	3.81	4.67	4.42
4	提供された資料などは適切だった。	4.52	4.89	4.50	4.42	3.70	5.00	4.51
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.33	4.89	4.50	4.31	3.58	5.00	4.44
6	授業は分かりやすかった。	4.52	4.89	4.50	4.42	3.61	5.00	4.49
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.52	4.89	4.50	4.38	3.64	5.00	4.49
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.44	4.78	4.50	4.35	3.82	5.00	4.48
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.52	4.89	4.75	4.42	3.91	5.00	4.58
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.41	4.67	4.50	4.27	3.85	5.00	4.45
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.41	4.56	4.50	4.38	3.84	5.00	4.45
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.48	5.00	4.75	4.42	3.88	5.00	4.59
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.44	5.00	4.75	4.38	3.80	5.00	4.56
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.44	5.00	4.75	4.38	3.88	5.00	4.58
15	論理的に考えられるようになった。	4.41	4.89	4.75	4.31	3.82	5.00	4.53
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.41	5.00	4.50	4.27	3.91	5.00	4.51
		71.07	77.33	72.25	69.77	60.66	79.00	71.68

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期
科 目 名	教育学(特)	保健医療福祉行政論Ⅱ(特)	健康教育論(特)	母性看護援助論Ⅰ(特)	小児看護援助論Ⅰ(特)	感染と看護(特)	家族看護論(特)	在宅看護援助論Ⅰ(特)	治療・回復過程援助論Ⅱ	療養生活支援論Ⅱ	クリティカルケア論	ターミナルケア論	老年看護学援助論	精神看護学援助論	地域看護学援助論	看護研究方法論		
受 講 者	5名	4名	1名	1名	1名	2名	1名	1名	99名	99名	99名	99名	99名	99名	99名	99名	99名	
回 答 数	3名	4名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	72名	92名	42名	69名	75名	49名	72名	68名		
回 答 率	60.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	72.7%	92.9%	42.4%	69.7%	75.8%	49.5%	72.7%	68.7%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.00	4.50	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.32	4.28	4.40	4.26	3.96	4.35	4.26	3.72	4.38
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.33	4.25	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.29	4.25	4.45	4.29	3.99	4.34	4.29	3.72	4.39
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.00	4.50	5.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.28	4.27	4.45	4.33	3.95	4.37	4.22	3.63	4.44
4	提供された資料などは適切だった。	4.67	4.75	5.00	5.00	3.00	5.00	5.00	5.00	4.21	4.18	4.38	4.19	3.77	4.36	4.26	3.66	4.40
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.67	4.75	5.00	5.00	2.00	5.00	5.00	5.00	4.22	4.26	4.40	4.29	3.68	4.41	4.19	3.53	4.34
6	授業は分かりやすかった。	4.67	4.50	5.00	5.00	4.00	4.00	4.00	5.00	4.14	4.14	4.40	4.28	3.68	4.38	4.26	3.50	4.31
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.67	4.75	3.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.14	4.21	4.43	4.22	3.67	4.39	4.22	3.69	4.34
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.67	4.50	5.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.33	4.29	4.52	4.30	3.87	4.42	4.29	3.79	4.50
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.26	4.24	4.45	4.25	3.84	4.34	4.17	3.56	4.47
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.67	4.50	5.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.26	4.27	4.38	4.13	3.85	4.28	4.11	3.60	4.44
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.67	4.50	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.21	4.23	4.34	4.16	3.85	4.29	4.15	3.69	4.38
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.31	4.30	4.40	4.35	3.92	4.43	4.18	3.62	4.43
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.27	4.27	4.39	4.32	3.80	4.41	4.10	3.46	4.40
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	4.28	4.28	4.44	4.36	3.88	4.41	4.13	3.49	4.48
15	論理的に考えられるようになった。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.28	4.27	4.40	4.25	3.79	4.33	4.15	3.54	4.40
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.67	4.75	5.00	5.00	4.00	4.00	5.00	5.00	4.28	4.30	4.40	4.25	3.81	4.33	4.17	3.51	4.40
		73.00	74.00	78.00	80.00	61.00	72.00	79.00	80.00	68.08	68.07	70.67	68.22	61.31	69.81	67.17	57.72	70.50

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	心理学	医療英語	家族社会学	ヒューマンシク ソアティ論	臨床薬理学	病態 治療学Ⅰ	病態 治療学Ⅱ	病態 治療学Ⅲ	臨床栄養学	公衆衛生学	看護学原論	基礎看護 技術Ⅱ	看護過程論	成人看護学 概論	感染と看護		
受 講 者	103名	4名	2名	4名	103名	105名	105名	104名	102名	103名	102名	104名	104名	102名	103名		
回 答 数	75名	4名	2名	4名	85名	77名	74名	80名	88名	71名	89名	90名	97名	82名	79名		
回 答 率	72.8%	100.0%	100.0%	100.0%	82.5%	73.3%	70.5%	76.9%	86.3%	68.9%	87.3%	86.5%	93.3%	80.4%	76.7%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.27	4.25	4.50	4.00	4.36	3.83	4.01	4.18	4.16	3.92	4.20	4.39	4.23	4.13	4.15	4.17
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.28	4.50	5.00	4.25	4.36	3.83	3.97	4.18	4.20	3.94	4.21	4.43	4.27	4.15	4.24	4.26
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.24	4.25	4.50	4.25	4.44	3.88	4.05	4.19	4.19	3.94	4.27	4.50	4.32	4.16	4.23	4.23
4	提供された資料などは適切だった。	4.33	4.75	4.50	4.50	4.52	3.82	4.05	4.23	4.18	3.96	4.26	4.49	4.35	4.17	4.29	4.29
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.45	4.25	5.00	4.50	4.46	3.60	3.89	4.15	4.15	3.86	4.27	4.41	4.23	4.15	4.15	4.23
6	授業は分かりやすかった。	4.29	4.75	4.50	4.75	4.58	3.68	3.93	4.16	4.16	3.94	4.21	4.40	4.23	4.16	4.23	4.26
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.33	4.75	4.50	4.50	4.52	3.65	4.01	4.21	4.11	3.87	4.26	4.43	4.21	4.13	4.30	4.25
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.36	4.25	5.00	4.50	4.38	3.78	4.03	4.24	4.17	3.97	4.25	4.48	4.29	4.24	4.32	4.28
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.28	4.25	4.50	4.75	4.39	3.71	3.96	4.20	4.11	3.90	4.26	4.48	4.27	4.17	4.18	4.23
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.20	4.25	4.50	4.50	4.19	3.65	3.91	4.13	4.07	3.85	4.20	4.50	4.30	4.07	4.05	4.16
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.15	4.25	4.50	4.50	4.24	3.69	3.95	4.15	4.15	3.85	4.24	4.44	4.27	4.07	4.11	4.17
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.35	4.50	5.00	4.75	4.29	3.75	3.96	4.18	4.15	3.89	4.26	4.42	4.38	4.17	4.16	4.28
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.33	4.75	5.00	4.75	4.40	3.75	3.93	4.15	4.20	3.90	4.27	4.46	4.32	4.16	4.22	4.31
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.32	4.75	4.50	4.75	4.44	3.79	4.03	4.20	4.18	3.93	4.24	4.50	4.30	4.17	4.20	4.29
15	論理的に考えられるようになった。	4.23	4.00	5.00	4.50	4.28	3.67	3.86	4.10	4.03	3.83	4.20	4.38	4.26	4.06	4.06	4.16
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.17	4.00	4.50	4.50	4.27	3.64	3.89	4.14	4.00	3.83	4.20	4.36	4.26	4.06	4.09	4.13
		68.59	70.50	75.00	72.25	70.11	59.74	63.45	66.76	66.23	62.38	67.80	71.07	68.46	66.23	66.99	67.70

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	文学	哲学	憲法学	文化人類学	政治学	経済学	情報科学	数学	生物学	化学	物理学	国語表現法	英語 I	形態機能学 I	形態機能学 II	運動の科学	看護基礎論	援助的関係論		
受 講 者	5名	97名	99名	92名	8名	7名	102名	101名	87名	78名	38名	101名	101名	101名	101名	33名	101名	101名		
回 答 数	5名	95名	90名	88名	8名	6名	99名	95名	87名	76名	34名	95名	98名	92名	101名	32名	100名	99名		
回 答 率	100.0%	97.9%	90.9%	95.7%	100.0%	85.7%	97.1%	94.1%	100.0%	97.4%	89.5%	94.1%	97.0%	91.1%	100.0%	97.0%	99.0%	98.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.80	4.00	4.17	3.99	4.38	4.50	3.71	4.12	4.23	3.96	4.24	2.93	4.22	3.52	3.77	4.31	4.27	3.58	4.04
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.80	4.11	4.27	4.08	4.63	4.17	3.73	4.12	4.20	4.00	4.47	2.97	4.22	3.53	3.80	4.34	4.44	3.86	4.10
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.80	3.93	4.11	3.91	4.75	4.00	3.70	3.97	4.29	4.05	4.24	3.09	4.11	3.77	3.53	4.56	4.38	3.86	4.06
4	提供された資料などが適切だった。	4.40	4.09	4.47	4.16	5.00	4.00	3.83	4.19	4.12	4.32	4.65	3.45	4.22	3.36	3.48	4.72	4.65	4.19	4.18
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.20	4.06	4.44	4.20	4.88	3.67	3.52	3.98	4.46	3.96	4.41	3.20	3.95	3.12	3.03	4.53	4.50	3.98	4.00
6	授業は分かりやすかった。	4.20	4.13	4.48	4.19	5.00	3.67	3.66	3.99	4.49	4.20	4.59	3.16	4.07	2.83	2.77	4.63	4.68	4.22	4.05
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.20	4.23	4.48	4.19	4.88	4.17	3.77	4.14	4.45	4.17	4.68	3.47	4.17	2.67	3.09	4.38	4.74	4.34	4.12
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.80	4.23	4.39	4.16	4.88	4.50	3.89	4.15	4.37	4.13	4.62	3.37	4.23	3.48	3.92	4.47	4.69	4.14	4.25
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.60	4.05	4.31	4.01	4.75	4.33	3.73	4.25	4.38	4.28	4.50	3.46	4.18	3.50	3.51	4.69	4.39	4.17	4.17
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.40	3.76	4.13	3.85	4.50	3.67	3.70	4.05	4.18	3.80	4.06	3.36	4.19	3.53	3.30	4.09	3.83	3.43	3.88
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.40	3.86	4.14	3.84	4.63	3.83	3.96	4.01	4.23	3.83	4.06	3.46	4.28	3.58	3.31	4.13	4.12	3.77	3.97
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.20	4.16	4.43	4.19	5.00	3.67	3.56	4.07	4.30	3.96	4.35	3.29	3.93	3.46	3.37	4.41	4.60	4.30	4.07
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.20	4.13	4.45	4.20	4.88	3.67	3.49	3.97	4.36	4.01	4.32	3.18	4.01	3.39	3.24	4.72	4.50	4.17	4.05
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.20	4.11	4.40	4.19	5.00	3.67	3.69	3.99	4.37	4.07	4.38	3.18	4.04	3.60	3.52	4.66	4.66	4.35	4.11
15	論理的に考えられるようになった。	4.20	4.02	4.30	3.91	4.75	3.67	3.42	3.97	4.02	3.82	4.24	3.16	3.85	3.28	3.20	4.25	3.87	3.74	3.87
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.20	3.92	4.30	3.92	4.63	3.67	3.48	4.01	4.07	3.89	4.26	3.22	3.85	3.29	3.21	4.22	3.95	3.85	3.89
		70.60	64.77	69.27	65.01	76.50	62.83	58.82	64.97	68.51	64.45	70.06	51.95	65.54	53.91	54.05	71.09	70.27	63.96	64.81

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期	後学期	後学期		
科 目 名	公衆衛生看護管理演習	看護総合		
受 講 者	29名	95名		
回 答 数	28名	86名		
回 答 率	96.6%	90.5%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.18	3.81	4.00
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.18	3.81	4.00
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.25	3.97	4.11
4	提供された資料などは適切だった。	4.32	3.74	4.03
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.14	3.76	3.95
6	授業は分かりやすかった。	4.21	3.76	3.99
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.21	3.84	4.03
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.25	4.08	4.17
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.32	4.09	4.21
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.32	4.06	4.19
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.39	4.06	4.23
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.43	4.10	4.27
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.39	3.93	4.16
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.32	4.13	4.22
15	論理的に考えられるようになった。	4.36	4.00	4.18
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.25	4.00	4.13

68.54

63.15

65.84

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	
科 目 名	保健指導論	母性看護学 援助論	小児看護学 援助論	在宅看護学 援助論	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	
受 講 者	15名	103名	103名	102名	16名	22名	5名	4名	4名	4名	8名	8名	4名	4名	12名	12名		
回 答 数	14名	62名	94名	73名	16名	20名	5名	4名	4名	3名	8名	7名	4名	4名	9名	12名		
回 答 率	93.3%	60.2%	91.3%	71.6%	100.0%	90.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	75.0%	100.0%	
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.79	4.40	4.40	4.33	4.31	4.35	5.00	4.75	4.75	5.00	5.00	4.29	4.75	4.25	4.33	3.83	4.53
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.93	4.39	4.40	4.32	4.44	4.35	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.43	5.00	4.25	4.33	4.00	4.60
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	5.00	4.39	4.38	4.26	4.50	4.40	5.00	4.75	5.00	5.00	5.00	4.71	5.00	4.25	4.33	3.75	4.61
4	提供された資料などは適切だった。	5.00	4.42	4.38	4.12	4.50	4.45	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.71	5.00	4.25	4.33	4.08	4.64
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.93	4.39	4.29	4.16	4.31	4.30	5.00	5.00	4.75	5.00	5.00	4.43	5.00	4.25	4.00	3.92	4.55
6	授業は分かりやすかった。	4.86	4.42	4.29	4.12	4.44	4.25	5.00	5.00	4.50	5.00	5.00	4.71	5.00	4.75	4.33	4.08	4.61
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.93	4.40	4.34	4.07	4.31	4.45	5.00	5.00	5.00	5.00	4.88	4.57	5.00	4.25	4.22	4.00	4.59
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.93	4.44	4.39	4.30	4.63	4.40	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.43	5.00	4.25	4.44	4.00	4.64
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.93	4.44	4.38	4.26	4.56	4.40	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.57	5.00	4.50	4.44	4.00	4.66
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.93	4.40	4.31	4.22	4.50	4.45	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.57	5.00	4.50	4.33	4.08	4.64
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.93	4.37	4.32	4.25	4.50	4.45	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.71	5.00	4.25	4.33	4.08	4.64
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	5.00	4.42	4.34	4.19	4.50	4.55	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.86	5.00	4.25	4.44	4.08	4.66
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	5.00	4.44	4.37	4.23	4.50	4.50	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.86	5.00	4.50	4.33	4.00	4.67
14	新しい知識や好奇心が得られた。	5.00	4.42	4.39	4.22	4.44	4.55	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.86	5.00	4.50	4.33	4.00	4.67
15	論理的に考えられるようになった。	4.86	4.40	4.34	4.21	4.50	4.47	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.71	5.00	4.00	4.33	4.00	4.61
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.86	4.42	4.33	4.21	4.50	4.35	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.57	5.00	4.00	4.33	4.00	4.60
		78.86	70.55	69.67	67.47	71.44	70.67	80.00	79.25	79.00	80.00	79.88	74.00	79.75	69.00	69.22	63.92	73.92

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期
科 目 名	手話	英語文献講読	生命倫理	病態治療学Ⅳ	病態治療学Ⅴ	環境保健学	疫学	保健医療福祉行政論	社会福祉学	治療・回復過程援助論Ⅰ	療養生活支援論Ⅰ	健康教育論	リハビリテーション学論	母性看護学概論	小児看護学概論	老年看護学概論	精神看護学概論	家族看護論	在宅看護学概論	地域看護学概論	学校看護学	産業看護学	国際看護学		
受 講 者	6名	1名	102名	103名	103名	102名	102名	102名	102名	102名	102名	99名	103名	102名	102名	102名	102名	103名	102名	102名	36名	95名	102名		
回 答 数	6名	1名	53名	44名	51名	41名	63名	62名	35名	30名	80名	32名	29名	31名	62名	60名	60名	42名	42名	61名	32名	67名	65名		
回 答 率	100.0%	0.0%	52.0%	42.7%	49.5%	40.2%	61.8%	60.8%	34.3%	29.4%	78.4%	32.3%	28.2%	30.4%	60.8%	58.8%	58.8%	40.8%	41.2%	59.8%	88.9%	70.5%	63.7%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.67	5.00	4.23	4.09	4.22	4.15	4.03	4.29	4.03	4.20	4.00	4.25	4.14	4.35	4.13	3.88	4.28	4.14	4.14	4.18	4.28	4.10	4.26	4.22
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.67	5.00	4.30	4.09	4.20	4.15	4.02	4.32	4.03	4.20	4.01	4.25	4.14	4.35	4.10	3.87	4.33	4.14	4.17	4.21	4.34	4.10	4.25	4.23
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.50	5.00	4.26	4.09	4.24	4.10	4.08	4.37	4.06	4.23	4.10	4.28	4.14	4.39	4.16	3.90	4.35	4.17	4.17	4.23	4.41	4.16	4.28	4.25
4	提供された資料などは適切だった。	4.67	5.00	4.30	4.09	4.24	4.15	4.00	4.37	3.97	4.20	4.08	4.19	4.10	4.45	4.19	3.72	4.37	4.12	4.14	4.25	4.34	4.16	4.29	4.23
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	5.00	5.00	4.26	4.07	4.25	4.10	3.95	4.39	3.89	4.27	3.85	4.19	3.97	4.39	4.06	3.70	4.30	4.17	4.14	4.21	4.41	4.16	4.32	4.22
6	授業は分かりやすかった。	5.00	5.00	4.25	4.02	4.18	4.20	3.94	4.31	3.80	4.17	3.84	4.31	4.00	4.42	4.10	3.73	4.37	4.07	4.10	4.21	4.38	4.10	4.31	4.21
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.67	5.00	4.32	4.07	4.20	4.15	4.00	4.26	3.83	4.23	3.96	4.34	4.07	4.42	4.19	3.77	4.35	4.07	4.12	4.23	4.19	4.10	4.35	4.21
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.67	5.00	4.34	4.16	4.29	4.12	3.83	4.35	4.03	4.23	4.05	4.34	4.14	4.42	4.21	3.92	4.37	4.21	4.21	4.23	4.41	4.21	4.31	4.26
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.83	5.00	4.32	4.09	4.22	4.17	4.02	4.32	3.91	4.20	4.00	4.28	4.10	4.42	4.13	3.93	4.28	4.10	4.07	4.18	4.41	4.09	4.29	4.23
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.50	5.00	4.11	4.05	4.20	4.17	4.10	4.21	3.91	4.10	3.83	4.31	4.00	4.32	3.94	3.92	4.22	4.10	4.12	4.08	4.25	4.01	4.23	4.16
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.33	5.00	4.11	4.07	4.20	4.20	4.11	4.19	3.83	4.13	3.84	4.31	4.00	4.32	3.95	3.90	4.22	4.07	4.12	4.11	4.28	4.01	4.25	4.15
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.83	5.00	4.42	4.07	4.22	4.15	4.03	4.29	4.00	4.23	4.01	4.25	4.10	4.45	4.18	3.93	4.30	4.14	4.21	4.21	4.47	4.12	4.34	4.26
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	5.00	5.00	4.36	4.09	4.29	4.17	4.00	4.31	3.97	4.23	3.96	4.25	4.03	4.42	4.05	3.85	4.38	4.14	4.14	4.15	4.50	4.10	4.29	4.25
14	新しい知識や好奇心が得られた。	5.00	5.00	4.36	4.11	4.25	4.17	4.06	4.31	3.97	4.23	4.04	4.34	4.00	4.39	4.18	3.83	4.33	4.17	4.14	4.21	4.47	4.07	4.29	4.26
15	論理的に考えられるようになった。	4.33	5.00	4.28	4.00	4.10	4.15	4.02	4.23	3.89	4.17	3.90	4.19	3.97	4.35	4.02	3.70	4.20	4.10	4.12	4.08	4.19	4.00	4.23	4.14
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.33	5.00	4.21	4.02	4.16	4.15	3.98	4.24	3.89	4.10	3.95	4.25	4.00	4.35	4.02	3.70	4.28	4.10	4.07	4.07	4.25	4.03	4.23	4.15
		75.00	80.00	68.43	65.18	67.43	66.41	64.16	68.76	63.00	67.13	63.41	68.34	64.90	70.23	65.60	61.25	68.94	66.00	66.19	66.85	69.56	65.57	68.52	67.43

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期		前学期	前学期	前学期	前学期		
科 目 名		母性看護 援助実習	小児看護 援助実習	老年看護 援助実習	在宅看護 援助実習		
受 講 者		99名	99名	99名	100名		
回 答 数		83名	88名	83名	99名		
回 答 率		83.8%	88.9%	83.8%	99.0%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.80	4.74	4.78	4.73	4.76
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.69	4.60	4.54	4.53	4.59
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.69	4.58	4.65	4.59	4.63
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.80	4.63	4.64	4.64	4.67
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.80	4.74	4.69	4.72	4.74
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.58	4.45	4.53	4.57	4.53
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.48	4.47	4.55	4.58	4.52
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.36	4.39	4.32	4.39	4.36
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.59	4.38	4.42	4.57	4.49
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.41	4.31	4.35	4.48	4.39
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.33	4.33	4.36	4.56	4.39
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.35	4.10	4.14	4.37	4.24
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.51	4.33	4.35	4.58	4.44
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.45	4.30	4.43	4.58	4.44
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.60	4.36	4.45	4.59	4.50
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.46	4.42	4.45	4.47	4.45
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.18	4.16	4.34	4.16	4.21
	18	実習は有意義であった。	4.54	4.36	4.38	4.55	4.46
		81.58	79.64	80.37	81.65	80.81	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	65.06%	62.50%	48.19%	55.56%	57.83%
知的好奇心(関心)	44.58%	42.05%	27.71%	33.33%	36.92%
物事を見る視野	28.92%	37.50%	42.17%	46.46%	38.76%
課題発見・解決能力	25.30%	30.68%	32.53%	29.29%	29.45%
論理的思考能力	22.89%	20.45%	20.48%	26.26%	22.52%
記述・表現・プレゼンテーション能力	18.07%	14.77%	14.46%	12.12%	14.86%
教員や学生との交流	27.71%	32.95%	32.53%	31.31%	31.13%
看護の実践能力	46.99%	42.05%	30.12%	30.30%	37.36%
医療者・専門職者としての態度	25.30%	35.23%	26.51%	33.33%	30.09%
看護倫理に基づいた行動	22.89%	37.50%	31.33%	27.27%	29.75%
その他	1.20%	0.00%	1.20%	0.00%	0.60%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		3 学年次	3 学年次	平均	
学 期		前学期	前学期		
科 目 名		地域看護援助実習(特)	老年看護学実習 I		
受 講 者		4名	99名		
回 答 数		4名	88名		
回 答 率		100.0%	88.9%		
学生 の 自己 評価	1	実習に積極的に出席した。	5.00	4.74	4.87
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	5.00	4.60	4.80
	3	実習には自主的に取り組んだ。	5.00	4.67	4.84
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.75	4.76	4.76
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	5.00	4.72	4.86
実習方法・ 内容への 評価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	5.00	4.39	4.69
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.50	4.53	4.52
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.75	4.33	4.54
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	5.00	4.49	4.74
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	5.00	4.42	4.71
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	5.00	4.43	4.72
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	5.00	4.42	4.71
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.00	4.41	4.20
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	5.00	4.47	4.73
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	5.00	4.45	4.73
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	5.00	4.47	4.73
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.50	4.49	4.49
	18	実習は有意義であった。	5.00	4.53	4.76
		87.50	81.31	84.41	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	75.00%	61.36%	68.18%
知的好奇心(関心)	100.00%	37.50%	68.75%
物事を見る視野	100.00%	52.27%	76.14%
課題発見・解決能力	100.00%	32.95%	66.48%
論理的思考能力	75.00%	20.45%	47.73%
記述・表現・プレゼンテーション能力	50.00%	19.32%	34.66%
教員や学生との交流	75.00%	36.36%	55.68%
看護の実践能力	0.00%	7.95%	3.98%
医療者・専門職者としての態度	0.00%	23.86%	11.93%
看護倫理に基づいた行動	50.00%	31.82%	40.91%
その他	0.00%	1.14%	0.57%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		2 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		基礎看護学 実習		
受 講 者		104名		
回 答 数		104名		
回 答 率		100.0%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.81	4.81
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.61	4.61
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.63	4.63
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.64	4.64
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.66	4.66
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.48	4.48
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.57	4.57
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.33	4.33
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.67	4.67
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.40	4.40
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.40	4.40
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.47	4.47
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.70	4.70
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.70	4.70
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.62	4.62
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.70	4.70
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.24	4.24
	18	実習は有意義であった。	4.67	4.67
		82.30	82.30	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	75.96%	75.96%
知的好奇心(関心)	50.00%	50.00%
物事を見る視野	51.92%	51.92%
課題発見・解決能力	48.08%	48.08%
論理的思考能力	37.50%	37.50%
記述・表現・プレゼンテーション能力	24.04%	24.04%
教員や学生との交流	45.19%	45.19%
看護の実践能力	54.81%	54.81%
医療者・専門職者としての態度	28.85%	28.85%
看護倫理に基づいた行動	39.42%	39.42%
その他	0.96%	0.96%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		1 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		看護入門 実習		
受 講 者		101名		
回 答 数		99名		
回 答 率		98.0%		
学生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.86	4.86
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.67	4.67
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.69	4.69
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.86	4.86
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.42	4.42
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.43	4.43
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.41	4.41
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.09	4.09
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.89	4.89
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.42	4.42
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.46	4.46
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.58	4.58
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.81	4.81
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.86	4.86
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.57	4.57
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.59	4.59
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.44	4.44
	18	実習は有意義であった。	4.93	4.93
		82.99	82.99	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	82.83%	82.83%
知的好奇心(関心)	84.85%	84.85%
物事を見る視野	50.51%	50.51%
課題発見・解決能力	49.49%	49.49%
論理的思考能力	17.17%	17.17%
記述・表現・プレゼンテーション能力	38.38%	38.38%
教員や学生との交流	68.69%	68.69%
看護の実践能力	27.27%	27.27%
医療者・専門職者としての態度	51.52%	51.52%
看護倫理に基づいた行動	28.28%	28.28%
その他	4.04%	4.04%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均	
学 期		後学期	後学期	後学期	後学期		
科 目 名		治療・回復過程援助実習	療養生活支援実習	老年看護学実習Ⅱ	精神看護学実習		
受 講 者		106名	104名	103名	103名		
回 答 数		71名	92名	86名	101名		
回 答 率		67.0%	88.5%	83.5%	98.1%		
学生 の 自己 評価	1	実習に積極的に出席した。	4.72	4.75	4.81	4.78	4.77
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.65	4.61	4.58	4.56	4.60
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.63	4.66	4.71	4.67	4.67
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.59	4.67	4.74	4.75	4.69
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.49	4.65	4.72	4.70	4.64
実習方法・ 内容への 評価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.45	4.47	4.59	4.65	4.54
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.41	4.49	4.58	4.63	4.53
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.24	4.45	4.41	4.60	4.42
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.55	4.61	4.41	4.71	4.57
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.31	4.51	4.33	4.65	4.45
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.54	4.49	4.33	4.68	4.51
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.38	4.53	4.33	4.68	4.48
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.52	4.60	4.38	4.67	4.54
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.62	4.65	4.48	4.70	4.61
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.61	4.59	4.50	4.67	4.59
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.61	4.61	4.52	4.68	4.61
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	3.99	4.48	4.38	4.72	4.39
	18	実習は有意義であった。	4.54	4.61	4.48	4.76	4.60
		80.84	82.42	81.29	84.30	82.21	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	54.93%	57.61%	47.67%	36.00%	49.05%
知的好奇心(関心)	19.72%	33.70%	23.26%	39.00%	28.92%
物事を見る視野	28.17%	31.52%	34.88%	40.00%	33.64%
課題発見・解決能力	28.17%	42.39%	25.58%	27.00%	30.79%
論理的思考能力	25.35%	23.91%	18.60%	15.00%	20.72%
記述・表現・プレゼンテーション能力	14.08%	18.48%	5.81%	16.00%	13.59%
教員や学生との交流	25.35%	36.96%	24.42%	32.00%	29.68%
看護の実践能力	30.99%	42.39%	32.56%	13.00%	29.73%
医療者・専門職者としての態度	15.49%	26.09%	25.58%	16.00%	20.79%
看護倫理に基づいた行動	11.27%	21.74%	19.77%	14.00%	16.69%
その他	0.00%	0.00%	0.00%	1.00%	0.25%